

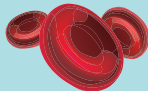
**「貧血」の原因は様々。
原因を突き止めることが
効果的な治療の第一歩です。**



貧血に関する検査をご紹介します。

貧血を調べるベーシック検査

完全血球計算(赤血球系)



貧血と、その種類

- 貧血とは体全体に酸素を運ぶ役割を持つ赤血球が足りない状態のことです。貧血の原因は様々ですが、大きくは**再生性貧血**と**非再生性貧血**の2つに分類されます。
- **再生性貧血とは**：骨髄で赤血球を作ることはできるが、何らかの理由で赤血球が壊れたり失われたりするために起こる貧血です。
- **非再生性貧血とは**：骨髄で赤血球を作ることが出来ない状態です。

どんな検査ですか？

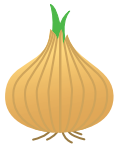
- 貧血は赤血球の数や容積、赤血球に含まれるヘモグロビンの濃度などで評価します。このような赤血球系の指標は、完全血球計算（CBC検査）と呼ばれる血液検査で確認することができます。
- 貧血の原因が再生性貧血か非再生性貧血かを区別するための指標として**網赤血球数**が用いられます。網赤血球は骨髄から血液中に出てきたばかりの若い赤血球のことです。
網赤血球数が充分あれば骨髄で赤血球が造られている再生性貧血と判断できます。このように、骨髄の造血能力を推測することができるため、網赤血球数は貧血の原因解明に重要な手がかりとなります。



猫や犬の貧血の様々な原因とは？

再生性貧血

- 外傷などによる出血
- 寄生虫などの感染症
- 玉ねぎ中毒
- 毒物中毒
- 自己免疫疾患
- 腫瘍など



非再生性貧血

- 慢性腎臓病
- 内分泌疾患
- 腫瘍
- 感染症
- 鉛中毒
- 鉄欠乏など